

公表:令和 7年 2月 2日

事業所名 放課後等デイサービスれつつ!

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	4		現在の施設では職員室が設定できていない。令和7年4月の施設移転で改善していく。 4月からの新施設は室内で運動もできるようになる予定。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	2		人員の配置は問題ないが、下校時間が重なり送迎に出ている職員と所内に残る職員のバランスが心配となる時がある。 所内で落ち着いてできる活動を充実させていく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5	3	現在の八幡の施設では、段差があり、車いすは入ることが出来ない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3		常勤の職員は朝の打合せで日々の活動を振り返り、課題を共有し、改善ついでに提案と試行をくりかえし取り組んでいる。打ち合わせに参加していない非常勤の職員にもどのようにして聞き取りや展開をしていくか。改善していく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		常に保護者とコミュニケーションをとれるよう努力していて業務の改善に取り組んでいる。 アンケート結果について職員間で周知していく工夫が必要。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			8	令和7年2月に公開予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8	第三者の外部評価は取り入れていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			今後は月に一度のペースで勉強会なども企画して研修の質と量を充実させていく。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		できている。非常勤の職員にも周知していく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3		できているが、さらに充実させていく努力をする。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		常勤の職員間での話し合いできている。非常勤の職員にも周知していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		常勤の職員間での話し合いできている。非常勤の職員にも周知していく。新しいプログラムの開発にも尽力していく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1		長期休暇前に計画を練るミーティングを実施していく。 土曜れつつ!と祝日れつつ!のイベント内容についてもさらに充実させていきたい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2		常勤の職員間での話し合いできている。非常勤の職員にも周知していく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		学校の授業のある日には午前中に打合せが出来ているが、夏休みなどの長期休業中に時間を確保できていないのが課題。職員へのヒアリングの機会なども設定していきたい。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		学校の授業のある日には午前中に打合せが出来ているが、夏休みなどの長期休業中に打合せの時間を確保できていないのが課題。時間の設定と場合によってはオンラインなどの通信機器を使って実施することも検討。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			できている。継続。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		常勤の職員間での話し合いできている。非常勤の職員にも周知していく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	4		①自立支援と日常生活の充実のための活動 ②創作活動 ③地域交流の機会の提供 ④余暇の提供 について、それぞれの児童のニーズや心理的状态に合わせて選択できるようにしていく。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2		担当者会議の内容を担当者だけで保有するのではなく、常勤職員の間でも周知し、さらに非常勤の職員にも展開していくようにする。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	2		学校との直接的な情報共有の事例は多くないが、保護者との連携を通して行えていることが多い。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			8	医ケアは行っていないが学校や他事業所との連絡体制を整えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6		令和6年12月に法人内に相談支援事業所と保育所等訪問支援のサービスを立ち上げた。現在地域とのネットワーク作りをしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			8	現在は該当の利用者がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	6	1	令和6年12月に法人内に相談支援事業所と保育所等訪問支援のサービスを立ち上げた。現在地域とのネットワーク作りをしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	2		地域の児童館を活動場所にしたり、サッカーのイベントに参加したりして交流している。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8			令和6年12月に法人内に相談支援事業所と保育所等訪問支援のサービスを立ち上げた。毎月清水町の自立支援協議会に参加している。その内容を職員や保護者へ展開していくことが今後の目標。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			できている。継続。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	5		保護者と一緒に参加するイベントを計画したり、悩みに対しての相談を受けて助言や支援をしたりしている。関わっている職員が一部であるため、職員間への周知も必要。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			できている。継続。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			できている。継続
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		8		土曜日のイベントで親子で運動プログラムを行った。参加した方々からは好評だったので、今後も開催したい。令和7年3月には保護者懇談会の開催を予定している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			できている。継続
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	1	紙媒体ではないが、長期休み中の活動予定やイベントの案内などを発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8			できている。継続
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			できている。継続
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	2	今後、積極的に計画・展開していきたい。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		8		策定しているが職員間と保護者への周知ができていない。さらなる計画の精選をめざす。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		8		令和7年2月に防災訓練を実施予定。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	4		個別対応をしている時に、一生懸命になるがゆえ、その行為が虐待とならないよう、日々の研修により職員の意識をさらに高めていく。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			ヒヤリハットや個別対応した時の情報について記録に残すことを継続していく。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3		現在、該当となる場面がない。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3		記録簿を作成している。一年間のまとめを作成して、職員間で共有していく。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。